

サンゴッドⅡ 取付説明書

- このたびは、『外付けスクリーン サンゴッドⅡ』をご採用いただきましてありがとうございます。
- 商品の組み立ておよび施工は、この取付説明書をお読みになり、正しく安全に仕上げてください。

注意

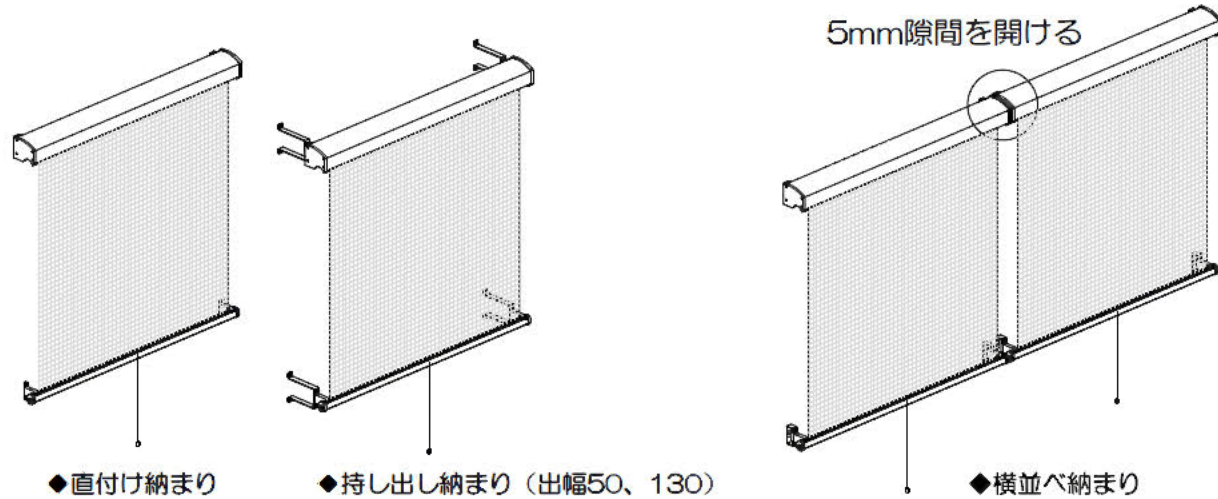
- 製品の施工は、必ず本説明書に従って行ってください。
- 施工前に建築図面を確認し、支柱や間柱の位置、外壁材や下地材の厚さ等を調べ、取付ネジがしっかりと止まるようにしてください（柱へのねじ込み深さ45mm以上）。
- ネジ止め箇所は、必ず指定しているネジを使用して取付けしてください。
- サイディング通気工法の場合は、木ねじの取付位置に胴縁が入っていることを確認してから施工を行ってください。
- 木ねじはドリルで下穴を開け、シーリング材を充て込んでからたたきこまずにねじ込んでください。
- 木ネジの取付位置は、柱、及び外装材の端部にならないようにしてください。

- 組立ネジは使用中緩まないように締付けてください。
- 施主様には、1世帯ごとに取扱説明書を必ずお渡しください。
- 説明書に記載している部品以外は使用しないでください。

指定箇所には必ずシーリングを行なってください

- シーリングを確実に行わないと、漏水など重大な事故に繋がる恐れがあります。
- シーリングは、プライマーを塗布し、伸縮性に優れた変成シリコーン系シーリング材を使用してください。
※プライマー・シーリング材は別途手配になります。

姿図

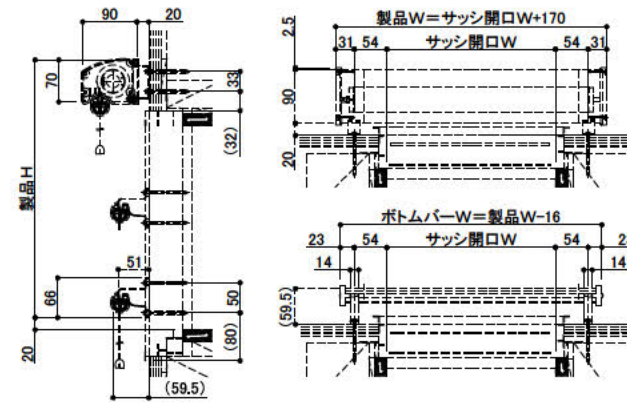


部品の確認

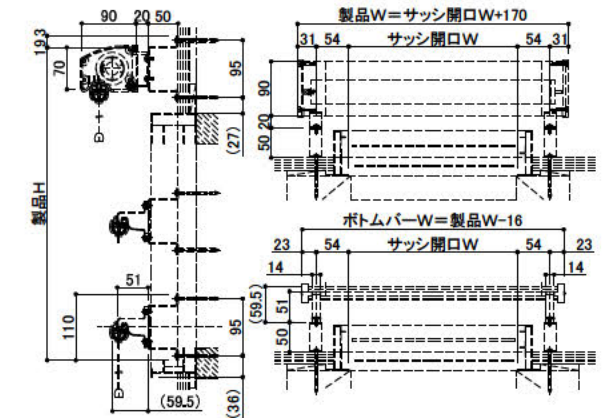
◆製品本体セット			
●製品本体 1セット	●ブラケット 2個	●フック 2個	●丸木ねじ φ5.1×70 8個
●トラスタッピンねじ φ5×10 2個			
◆オプションセット			
◆持ち出し金具セット (50mm・130mm用)			
2個セット	●持ち出し金具 (50mm・130mm) 各2個	●小トラスタッピンねじ φ5×10 4個	
4個セット	●持ち出し金具 (50mm・130mm) 各4個	●小トラスタッピンねじ φ5×10 8個	
◆横並べ対応用セット			
●ブラケット (横並べ用) 4個	●トラスタッピンねじ φ5×10 8個		
◆中間フックセット			
●フック 2個	●丸木ねじ φ5.1×70 4個		

参考納まり図

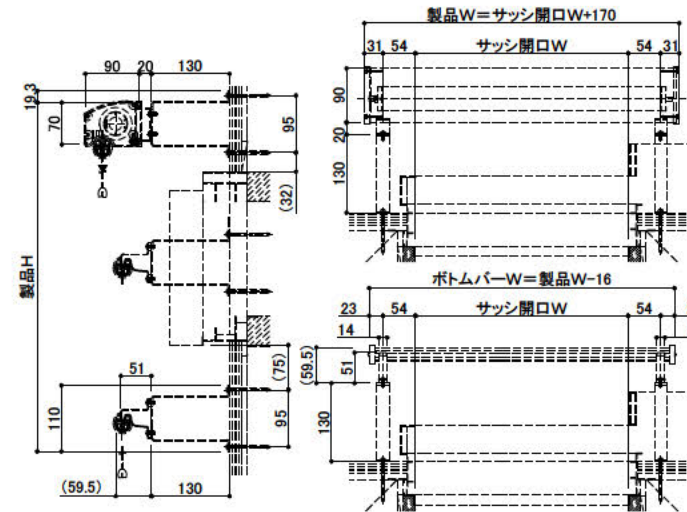
■直付け納まり



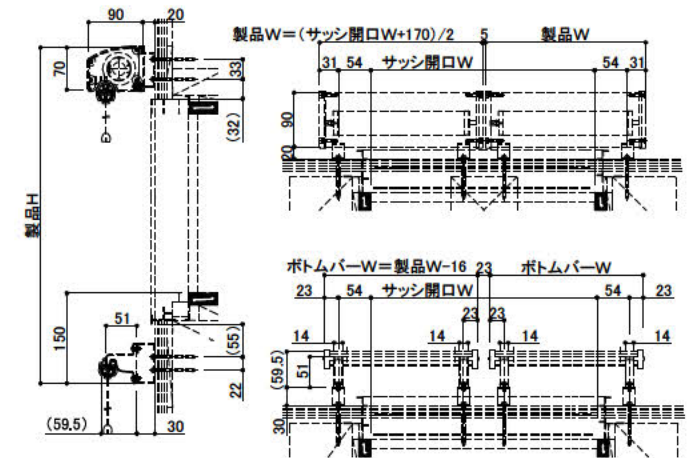
■持ち出し納まり (出幅50mm)



■持ち出し納まり (出幅130mm)



■横並べ納まり (9尺窓の場合)



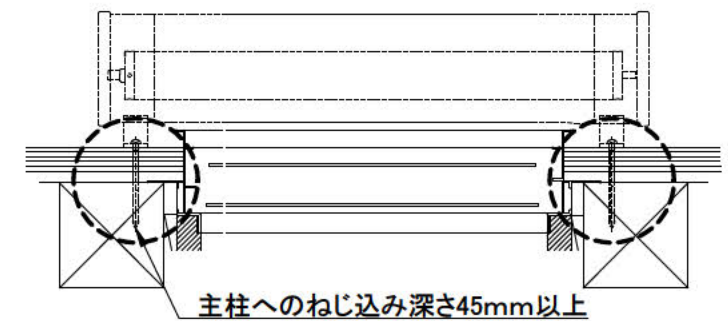
施工手順

1 事前確認

本体の取付を行う前に支柱の位置を確認し、支柱の位置に躯体取付用のねじ（丸木ねじ）を取付けられるかどうか確認をしてください。

注意

ねじ取付位置に支柱がない場合は、支柱に取付けられる寸法の製品を取付けてください。

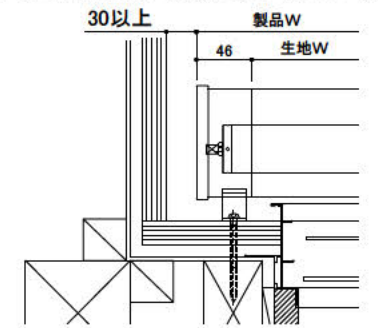


A：外壁と窓枠との出寸法対応範囲

納まり	直付け	持出し (出幅50)	持出し (出幅130)
出寸法の対応範囲	$A \leq 30$	$30 < A \leq 80$	$80 < A \leq 150$

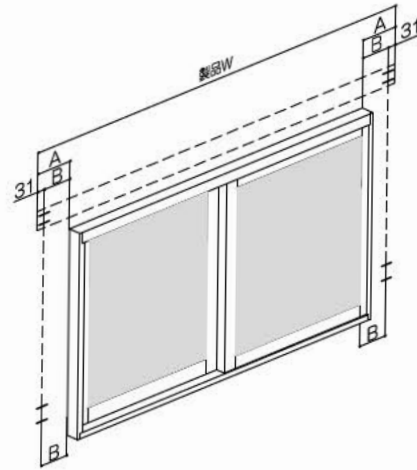
■入隅窓の場合

製品端部から外壁までの距離が30mm以上になるように取付けてください。



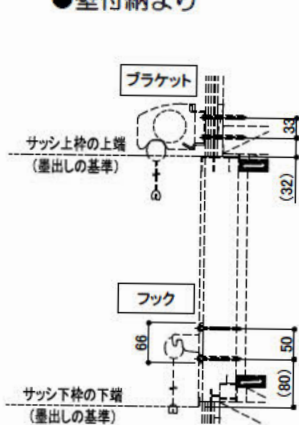
2 取付位置の墨出し

- 幅方向： サッシからの寸法Aが均等になるように製品Wの位置を墨出してください。下図を参照して、ボックス両端部の墨出し位置から31mm内側（寸法B）の位置に、本体側部品とフック側部品の墨出しを行ってください。
※製品本体取付用部品とフック取付用部品の幅方向の位置は同一線上にあります。
- 高さ方向： 納まり図を参照して、躯体に取り付ける部品の位置を確認し、墨出しを行ってください。

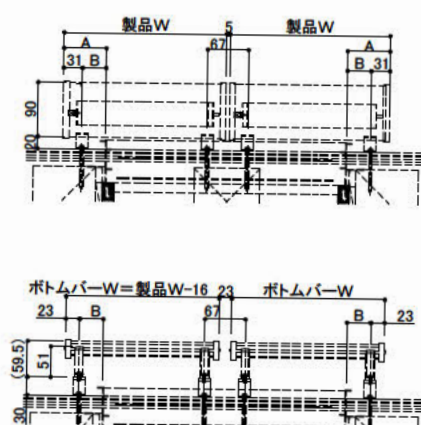
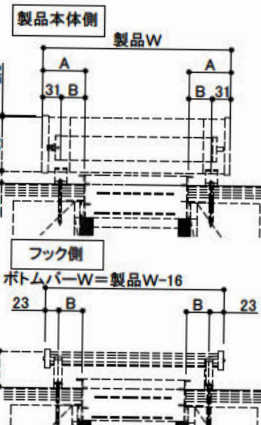


注意
()内の寸法は、参考寸法となります。製品取付は取付条件をよく検討してから施工を行ってください。

●壁付納まり

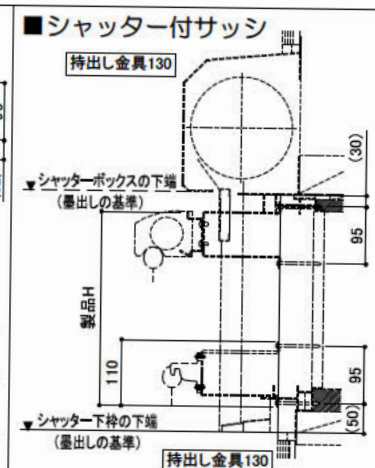
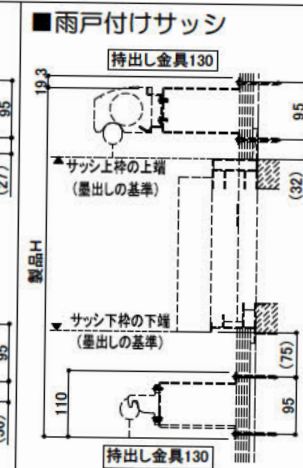
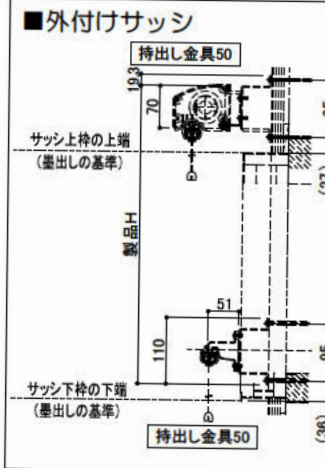


●横並べ納まり（※9尺窓用）



●持ち出し納まり（出幅50・130）

躯体に取り付ける部品の墨出し位置	
本体側部品	※製品本体取付用
フック側部	※横並べ用
本体側部品	ブラケット
フック側部	フック
本体側部品	持ち出し金具
フック側部	持ち出し金具
本体側部品	ブラケット
フック側部	ブラケット

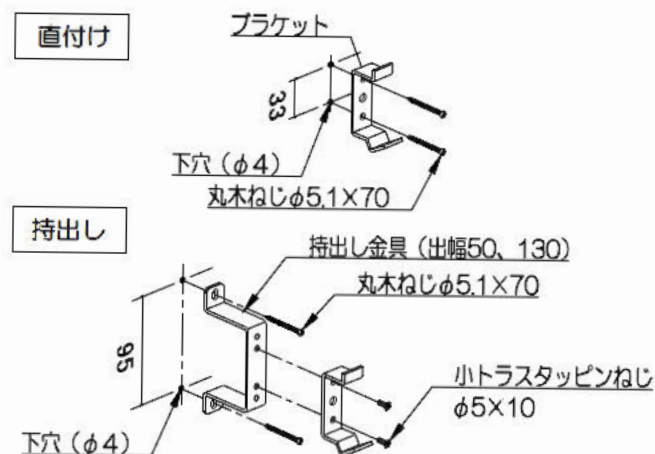


3 ブラケットの取付

墨出した位置に下穴（φ4）をあけて、丸木ねじφ5.1×70で下図の部品を取り付けてください。持ち出し納まりの場合は、持ち出し金具の上にブラケットを小トラスタッピンねじφ5×10で取り付けて下さい。

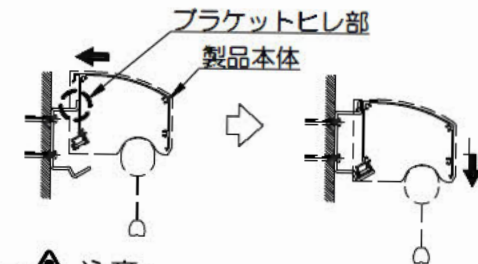
注意
必ず下穴にシーリングを充てんしてからネジ固定してください。

注意
横並べ納まりの場合は、柱のない中央2箇所のブラケットの取付を、105角以上の吊束に取り付けを行ってください。



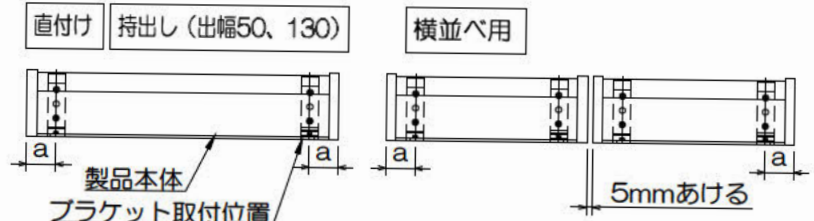
4 本体の取付

- (1) 製品本体をブラケットのヒレ部に引っ掛けて、仮置きをしてください。
- (2) 製品本体の両端部とブラケットの位置が左右均等になるように製品本体を配置してください。



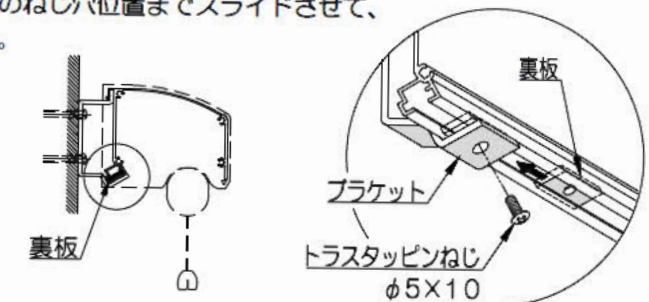
注意
必ずボックスの仮置きがしっかりとされているを確認してください。製品本体の落下の原因となります。

注意
(2)の作業を行う際は、製品本体をスライドせずに持ち上げて調整してください。製品本体にキズをつける恐れがあります。



- (3) 製品本体の溝部に取付けられている裏板をブラケットのねじ穴位置までスライドさせて、トラスタッピンねじφ5×10で取り付けてください。

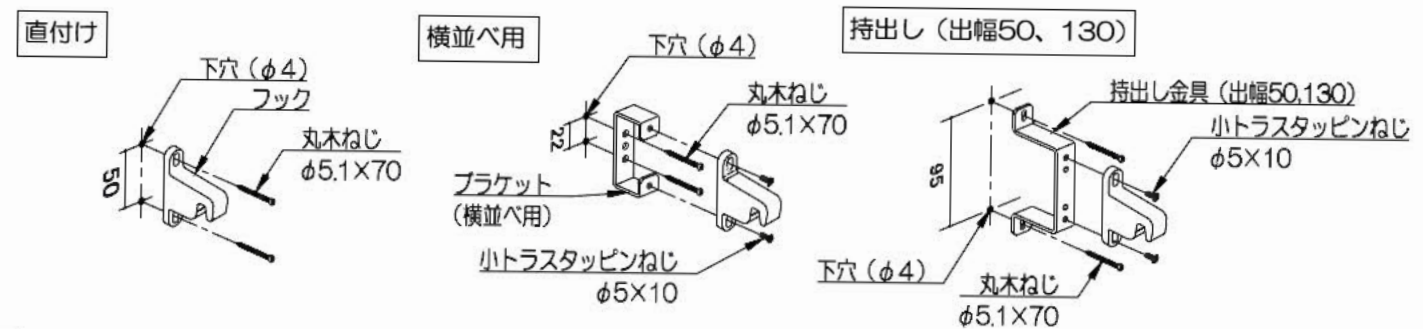
注意
製品本体の本固定を行う前に、水平器で水平を確認してください。



5 フックの取付

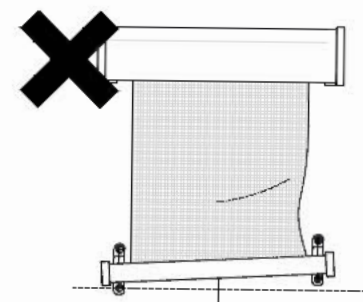
墨出した位置に下穴（φ4）をあけて、丸木ねじφ5.1×70で下図の部品を取り付けてください。持ち出し納まりと横並べ納まりの場合は、さらに金具の上にフックを小トラスタッピンねじφ5×10で取り付けてください。

注意
必ず下穴にシーリングを充てんしてからネジ固定してください。



6 スクリーンの開閉確認

最後にスクリーンの開閉確認をしてください。ボトムバーをフックに引っ掛けて、スクリーンに傾きやたるみがある場合は、フックの位置を調整してください。



■巻取りスピードの調整

スクリーンの巻き上げスピードの調整は、出荷時に行っております。微調整が必要な場合にのみ調整を行ってください。
○ドライバーでボックス端部（外観右側）のキャップにある調整溝を回してください。時計回りにまわすと巻き上げスピードが速くなり、反時計回りにまわすと巻き上げスピードが遅くなります。

注意
巻き上げスピードを早くしすぎると、破損の原因になります。調整は慎重に行ってください。1回転ごとに確認を行ってください。

